

令和5年3月22日閉会日

## 賛成討論

私は、本議会に上程されております第1号議案から第17号議案までの条例関係議案、第26号議案から第36号議案までの各議案につきまして、いずれも賛成の立場であります。このうち、予算関係議案につきまして、その理由を申し上げ議員の皆様のご賛同を賜りたいと存じます。

はじめに、三星市長におかれましては、第7代安城市長のご就任、誠におめでとうございます。今回は非常に厳しい選挙戦となりました。最終的に、三星市長が公約に掲げられた『新しい安城「夢の種まき」』に、より多くの市民が期待を抱き、舵取りを任せる決断をされたものと判断しております。私も三星市長の考えるまちづくりに共感し、全力で応援して参った一人であります。

それでは、当初予算全般について、私の所見を、述べさせていただきます。

令和5年度の当初予算は、神谷前市長が退任を表明された中での編成となったことから、選挙の民意を反映するため、新たな政策的事業の予算計上は見送る「骨格的な当初予算」とされました。

こうした中、特別な支援を要する小中学校の児童生徒への対応として、介助員の増員や養護教諭の加配、スクールソーシャルワーカーの配置などを、予算化したことは、様々な困難を抱える子どもたちに寄り添える環境整備につながるものと評価しております。

また、今般の物価高騰への対策として、私立保育園等への給食費軽減対策支援事業、農業者への肥料価格高騰対策緊急支援事業、安城プレミアムポイント還元事業などは、市民生活を支え、地域経済を活性化するために必要なものと判断しております。

このほか、第8次総合計画の総仕上げに向けた各種施策についても、5Kに沿って、バランス良く予算計上がなされているものと考えております。

令和5年度の一般会計予算額は、令和4年度に比べ、2億円の増となる7

04億2千万円となりました。公共施設の電気料やガス料で併せて6億3千万円余の増額となるなど、燃料価格高騰などの、物価高騰が、予算規模上昇の一因となっておりますが、致し方ないものと考えております。

次に、特別会計についてですが、国民健康保険事業をはじめ、いずれの会計も、それぞれの主旨に沿って、適切な予算措置がなされているものと判断しております。

企業会計においても、水道事業の「お客さま窓口」の開設など、市民サービスの向上に向けた取組と評価しております。

以上、簡単ではございますが、賛成理由の一端を述べさせていただきました。

令和5年度の当初予算は骨格的予算であります。今回の市長選挙に当たり、三星市長が掲げられた公約は、『新しい安城「夢の種まき」』として、①まちづくりから⑥スマートシティ構想まで、6分野で構成されております。

この中でも、給食費無償化の推進などの重点政策については、新しい安城を具体的に示すものとして、本議会においても、多くの議員から、質問や提言が出され、市民の関心も高いところであります。

これら政策の実現には、様々な課題があるかと存じますが、ぜひ三星市長には、これまでの行政経験を活かし、できる道筋を立てられ、リーダーシップを発揮していただきたいと希望します。

そして、仮に、課題が残る場合には、議会並びに市民への、発信や説明を十分に尽くしていただくことをお願いし、力強い市政運営をご期待申し上げます。

以上、三星市政への期待とともに、議員各位におかれましては、本議会上程された各議案に、ご賛同賜りますよう改めてお願い申し上げます、賛成討論とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。